



復興庁

Reconstruction Agency

復興・創生 その先へ

2025年大阪・関西万博における 復興庁の取組

2025年大阪・関西万博における復興庁の取組

※2025年大阪・関西万博(4月13日(日)~10月13日(月)) 大阪市夢洲

大阪・関西万博における復興庁の取組

- 「万博の機会を活かし、復興しつつある姿を世界に発信」するため、「よりよい復興 (Build Back Better) 」をコンセプトとした「復興のストーリー」を展示
 - ① 「未来のコミュニティとモビリティウィーク」(令和7年5月19日(月)~24日(土))において「震災伝承・災害対応」、「食・水産」、「最新技術」や「F-REI」等をテーマに展示 (EXPOメッセ)
 - ※多くの方々に被災地まで足を運んでいただけるよう、被災地の高校生等がおすすめする地元スポットも発信
 - ※経済産業省は復興庁展示に隣接し福島県の浜通り地域等への誘客を促す取組等を実施
 - ② 万博期間中、被災地住民や来場者等の「3.11や復興に関する思い」のメッセージで成長するデジタルモニュメント「成長する『奇跡の一本松』」を設置 (東ゲートゾーン)
 - ・「未来社会の実験場」にふさわしく、万博会場外からの参加を可能とするため、WEB(PC、スマートフォン)や被災3県の伝承施設、兵庫県人と防災未来センターなどでもテーマウィーク展示コンテンツを紹介、メッセージ投稿を受け付け
- テーマウィーク展示コンテンツやデジタルモニュメントは「遺産 (レガシー) 」としてデジタル保存

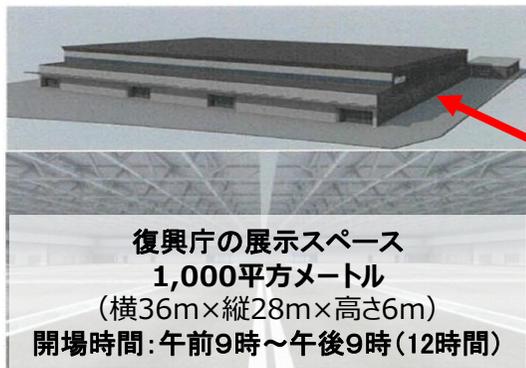
(①EXPOメッセ展示イメージ)



(②モニュメントイメージ)



テーマウィーク展示会場
「EXPOメッセ」



万博会場全体図



デジタルモニュメント設置場所
「東ゲートゾーン」



2025年大阪・関西万博における復興庁の取組

大阪・関西万博に向けた情報発信

- 被災地及び国内外で復興庁万博企画への機運を醸成し、万博を契機とした被災地への誘客効果を高めるため、これまで、ポータルサイトの開設、新聞広告、ツーリズムEXPOジャパン等への出展などを実施



(ポータルサイト)



(河北新報新聞広告(令和5年12月1日掲載))



(ツーリズムEXPOジャパン(9月26日~29日))

- テーマウィーク展示に向け、以下のイベントを実施

- ・令和7年1月22日(水) **復興庁万博企画キックオフイベント**

- ※被災地に関係の深い荒川静香氏を「アンバサダー」に任命するとともにテーマウィーク展示のPR動画などを発信

- ・令和7年2月8日(土)、9日(日)、11日(火・祝) **2025年大阪・関西万博 復興庁展示 100日前イベント**

- ※企画内容の周知と被災3県の住民の参画を目的として被災3県の伝承施設において開催

- ≫ 2月8日(土) **福島県双葉町「東日本大震災・原子力災害伝承館」**

- ≫ 2月9日(日) **宮城県石巻市「みやぎ東日本大震災津波伝承館」**

- ≫ 2月11日(火・祝) **岩手県陸前高田市「高田松原津波復興祈念公園 国営追悼・祈念施設」**



福島県双葉町
「東日本大震災・原子力災害伝承館」



宮城県石巻市
「みやぎ東日本大震災津波伝承館」



岩手県陸前高田市
「高田松原津波復興祈念公園
国営追悼・祈念施設」

